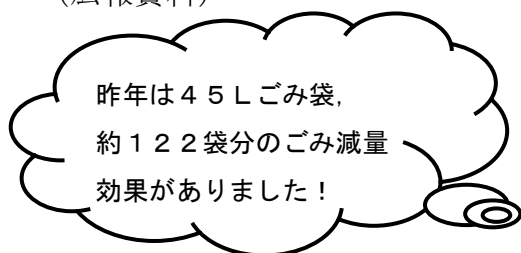


(広報資料)



平成30年6月20日
京都市環境政策局
〔循環型社会推進部ごみ減量推進課〕
TEL 213-4930

今年も開催！！ 祇園祭後祭エコ屋台村

～ 『文化』をテーマとした楽しい催しも～

京都市では、お祭りやイベントから出るごみを減らすため、リユース食器（使い捨て容器ではなく、洗うことで繰り返し使える食器）を用いた飲食の提供やごみの分別等を推奨しています。

リユース食器の活用促進をPRするとともに、来場者のみなさんに多彩な催しをお楽しみいただくため、平成26年度から実施し、今年で5回目となる「エコ屋台村」を開催しますので、お知らせします。

今年は、全ての飲食屋台で、食品ロス削減をテーマ（食べ残しゼロ、地産地消、まかない料理等）とした『もったいない屋台』が登場します。

ステージでは『文化』をテーマに、鷹山の祇園囃子や「IKENOBOYS」のいけばな、また、ヤッサン一座の紙芝居、「トルマリ」の和風大道芸、京都国立博物館公式キャラクター「トラりん」などが続々と登場します。

1 祇園祭後祭エコ屋台村の概要

(1) 日時

平成30年7月22日（日）、23日（月）の2日間
各日 午後5時～午後9時30分（※雨天決行）

(2) 場所

京都芸術センター グラウンド（中京区室町通錦小路上る東側）

(3) 飲食屋台

出店する全ての飲食屋台が「京都市食べ残しゼロ推進店舗」です。

使い捨て容器ではなく、洗うことで繰り返し使える「リユース食器」を用いて飲食を提供します。

(4) ステージ、コーナー等

ア 文化をテーマとした催し

- ① 舞妓さんによる舞の披露（22日）
- ② 鷹山保存会による祇園囃子（22～23日）
- ③ 華道男子グループ「IKENOBOYS」のいけばなパフォーマンス（22日）
- ④ ヤッサン一座の紙芝居（22日）
- ⑤ 京都国立博物館公式キャラクター「トラりん」の登場（22～23日）
- ⑥ 高倉小学校の子どもたちによる「わらべうた」（23日）
- ⑦ 平安女学院中学校・高等学校箏曲部による演奏（23日）



IKENOBOYS



ヤッサン一座の紙芝居



トラりん

- ⑧ 和風大道芸「トルマリ」のパフォーマンス (23日)
- ⑨ 洛央小学校の子どもたちが製作した「行灯」の展示 (22～23日)
- ⑩ 和装小物の端材を使った「エコ」しおり製作ワークショップ (22～23日)
- ⑪ 京都市ごみ減量推進会議による「リーフ茶」の振る舞い(22日)

イ ミニエコまち・わくわくキッズコーナー (22～23日)

- ① エコまちステーションによる環境学習コーナー「ミニエコまち」
- ② エコまちステーションによるステージでのクイズ大会
- ③ ごみ減量についてのゲームコーナー

【休憩所】

メイン会場の他、宮井株式会社京都本社（風呂敷専門店・京都唐草屋の前）で、リユース食器を使って冷たいお茶を無料で提供する休憩所を設置します。

また、平安女学院中学校・高等学校の生徒もボランティアでお手伝いいただきます。

(5) オープニング・セレモニー

エコ屋台村オープンの初日、子どもも大人も楽しめるオープニング・セレモニーを開催します。

ア 日時 平成30年7月22日（日） 午後5時～午後5時40分（予定）

イ 場所 メイン会場（京都芸術センター グラウンド）

ウ 出席者 門川 大作 京都市長
 （予定） 寺田 一博 京都市会議長
 岸本 吉博 祇園祭山鉾連合会理事長
 村尾 典雄 明倫学区自治連合会理事長
 松坂 浩史 文化庁地域文化創生本部事務局長
 山田 哲士 環境政策局長

エ 内容

舞妓さんによる舞の披露

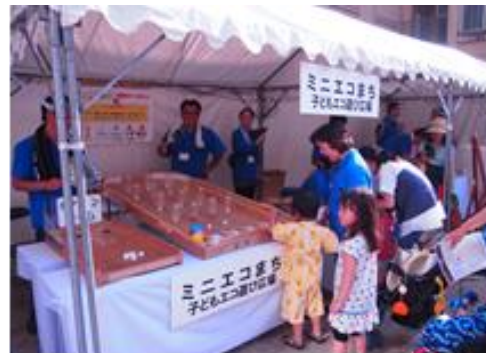
トラりん・エコちゃん・こごみちゃんの登場

など



2 ごみ減量効果

平成29年度は、エコ屋台村に約12,000人の来場者が訪れ、45Lごみ袋で約122袋分の減量効果がありました。



平成29年度の様子